

# 天気の変化のきまり

※これは一例です。自分の考えをまとめてあれば大丈夫です。

**問題** 日本付近の天気の変化には、どんなきまりがあるでしょうか。

1、「教科書 P16、17」を読み、日本付近の天気の変化には、どんなきまりがあるのか予想を立てましょう。

資料1 (書いても書かなくてもどちらでも大丈夫です)

	神戸	敦賀
4 / 16	曇 ☁	晴 ☀
4 / 17	雨 ☔	雨 ☔
4 / 18	晴 ☀	曇 ☁

資料2



※ヒント ・わかっていることを整理しましょう。

・天気や雲の流れを考えてみましょう。

・右側の地図にかいてみるでもいいですね。

予想

- ・17日は神戸も敦賀も雨だから、大きな雨雲が神戸から敦賀にかけているのではないかと思います。
- ・17日は両方雨だったのに、次の日の天気が違う（神戸が晴れなのに敦賀がくもり）のは、神戸より敦賀の方が遅れて天気が変わるからではないかと思います。
- ・神戸と同じように敦賀も天気が変わるから、4月19日の敦賀の天気は、晴れになると思います。
- ・神戸から敦賀に天気が移動しているから、天気は西から北へ変わっていくのではないかと思います。

2、「教科書 P18~22 結果から考えよう」を読み、日本付近の天気の変化のきまりについてわかったことを書き、自分の予想と比べましょう。

わかったこと

- ・南西の方から北東の方に雲が動いています。
- ・雲がある場所で雨が降っています。雨が降っている場所は、雲が移動するにつれて動いています。
- ・雲が南西から北東へ動き、雨の降っている場所も南西から北東へ変わっています。
- ・日本付近では、雲が南西の方から北東の方へ移動していき、天気も雲の動きにつれて、南西から北東へ変わっています。

3、「教科書 P22 結ろん」を読み、日本付近の天気の変化のきまりについてまとめましょう。

結ろん

- ・日本付近の天気の変化のきまりは、雲がおおよそ西から東へ移動していて、天気も同じようになっています。

※「教科書 P23、24」を読み、ニュースの天気予報を見るなど興味をもったことに取り組んでみましょう。